

◆第4期教育振興基本計画の施策体系(たたき台)

<基本理念>未定

国の第4期教育振興基本計画 コンセプト・5つの基本方針		主なライフ ステージ	取組の基本的方向性	主に関連する 国基本方針	取組事項	次期計画で新規・拡充・強化する主な施策項目(キーワード)
日本 社会 に 根 差 な し た 社 会 の ウ ェ ル ビ ー の 育 成 の 向 上	I グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成	幼児期	①家庭・地域の教育力の向上	III	1 家庭の教育力の向上 2 地域の教育力の向上 3 就学前教育の充実と小学校以降の教育との連携強化	○「親の学び」の推進 ○家庭教育支援員の配置 ○地域と学校の連携・協働 ○子供の居場所づくりの推進 ○社会教育人材の養成・活躍機会拡充
	II 誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進	青少年期 (小学校～高等学校)	②安全・安心に過ごせる学校づくり	II IV V	4 人権教育の充実 5 いじめへの対応 6 不登校への対応 7 学校の防災・安全対策の推進 8 貧困の連鎖を教育で断つ	○いじめの未然防止といじめ事案への適切な対応の充実 ○1人1台端末等を活用した生徒の心や体調の変化を把握する取組の充実 ○教育相談体制の更なる充実 ○不登校の未然防止・初期対応・自立支援の充実 ○不登校児童生徒の学びの場の確保の推進 ○児童生徒の心身の状況の早期把握のための各種データの連携基盤の構築 ○防災教育・防災管理の充実 ○学校内等での安全対策の充実 ○登下校中の交通安全等の推進 ○育英資金等返還支援
	III 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進		③確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成	I II IV	9 確かな学力の育成 10 豊かな心を育む教育の充実 11 健やかな体の育成 12 社会の変化に対応した教育の推進	○学力向上に向けた取組 ○誰一人取り残さない学びの保障 ○学びを最大限に引き出す指導力の向上 ○1人1台端末の更なる活用促進 ○教育課程に関する研究協議会
	IV 教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進		④障がいや多様な教育的ニーズに応える	II	13 特別支援教育の充実 14 県立特別支援学校の教育環境整備 15 多様なニーズに対応した教育	○「学びのものさし(誰もが特別な教育的ニーズを的確に把握し、適正に学びの場の検討を行うための共通の考え方)」の普及・運用 ○長寿命化計画の推進 ○日本語指導の充実
	V 計画の実効性確保のための基盤整備・対話		⑤ 産業人材 、グローバル人材の育成	I	16 産業人材の育成 とキャリア教育の充実 17 外国語教育、国際教育の充実 18 優れた才能や個性を伸ばす教育 19 ふるさとを愛する心の醸成 20 私立学校の振興 21 高等教育の振興・連携	○産業界・地域と連携したキャリア教育の充実 ○半導体人材育成 ○移住定住の推進のための取組 ○英語教育日本一(ALTの活用や英語外部検定試験への支援、英語による発信力強化等) ○外国人児童生徒の教育機会の確保 ○国際交流の推進 ○高校生の海外留学促進 ○国際バカロレアの導入に向けた準備及び円滑な導入(R6～八代中MYP、R9～八代高DP導入予定)
			⑥魅力ある学校づくり	I III V	22 県立高等学校の魅力化の推進 23 学びを支える施設の整備 24 地域とともにある学校づくり	○令和7年度以降のあり方に関する基本方針策定及び同方針に基づく取組の推進 ○特色ある学科の設置・改編 ○五木分校魅力向上支援 ○地域と一体となった高校魅力化の推進 ○県立高校の寮のあり方検討(寮の環境の改善及び管理人制度・民間委託の導入) ○県立学校施設長寿命化プランに基づく老朽化対策 ○学校部活動の地域移行(運動部活動・文化部活動)
		⑦子供たちの学びを支える	II IV V	25 教職員の人材確保、人材育成 26 学校における働き方改革の推進 27 教育の情報化の推進 学校の防災・安全対策の推進 ※②安全・安心に過ごせる学校づくりへ移管 新型コロナウイルス感染症等への対応 ※削除	○大学・民間企業等との連携・協働による教職志望者の発掘 ○教職員の研修履歴を活用した人材育成 ○教育センターの整備 ○ワーク・ライフ・バランスを実現できる環境の実現(働き方改革の更なる加速化、ライフスタイルに応じた多様な働き方の選択) ○校務のDX化 ○学校現場における事務処理の集中化・効率化 ○多様な支援スタッフの確保・活用 ○ICT教育日本一	
		⑧文化・スポーツの振興と生涯学習の推進	II III	28 文化に親しむ環境づくり 29 文化財の保存・活用 30 県民のスポーツの振興 31 競技スポーツの振興 32 学習機会と学習成果活用の充実	○文化財に関する出前授業の充実・強化(新指定の文化財やユネスコ無形文化遺産に登録された文化財、地域に埋もれた文化財を幅広く題材とする出前授業の展開) ○競技力の強化・向上 ○生涯学習の推進 ○国立青少年教育振興機構等と連携した多文化交流の推進 ○こども図書館を核とした多様な体験交流機会の提供	
		⑨災害からの復旧・復興	—	33 災害からの復旧・復興	○文化財の復旧(熊本地震・7月豪雨) (国史跡人吉城跡における復旧費用の支援及び被災文化財の復旧方法に関する文化庁等の助言を受けるための調整)	
		⑩ 子供からの意見聴取・対話	V	34 子供からの意見聴取・対話	○子供からの意見聴取・対話	